

## 平成 29 年度 特定非営利活動法人 地域産業おこしの会 第 1 回地域産業おこし大賞 表彰結果のご案内

2017 年度地域産業おこしの会表彰制度は、昨年秋から会員の皆様のご推薦を頂きました候補者を対象に、審査委員会（委員長 吉田雅彦氏）で慎重に討議を続けてまいりました。その結果、以下の皆様の受賞が決定しましたので、お知らせいたします。また、今回の受賞にあたっては、下記の要領で表彰式を開催いたしました。

### 1 第 1 回地域産業おこし大賞 受賞者一覧

- 大賞 該当者なし
- 優秀賞 ハバタク株式会社 代表 丑田俊輔 様
- 優秀賞 企業組合遊子川ザ・リコピズ 代表理事辻本京子様
- 奨励賞 エコトライ株式会社 代表取締役 平野徳彦 様
- モデル賞 株式会社いんどり 代表取締役社長 横石知二 様



### 2 表彰式が開催されました。

- 開催日時 2018 年 3 月 9 日（金）16 時から 17 時 30 分
- 開催場所 ちよだプラットフォームスクウェア 地階プレゼンルーム  
 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21 アクセス <http://www.yamori.jp/access/?id=10>
- 式次第 会長ご挨拶、理事長ご挨拶、審査委員長からの講評授賞式、受賞者からのミニプレゼン、撮影、終了

### 3 参考 受賞理由

#### ●優秀賞

番号	企業名	受賞理由
1	ハバタク(株) 代表 丑田俊輔 様 秋田県五城目町	秋田県五城目町を拠点に、「学び」を通じた持続可能な地域社会システムづくりに挑戦しているハバタクの活動は、地域に新しい産業づくりのインパクトを与えている。地域から多様な起業家が生まれる生態系づくり、地元の小学校などと連携した多様性と創造性にあふれた学びの環境づくり、地域住民の学びと実践のコミュニティづくり、地域間の学び合いの創出などを通じた活動は、地域産業おこしの代表的、挑戦的な活動と評価できる。また代表の丑田氏は 30 代の若者でありながら、地域の様々な組織、団体、人々と密着するための努力を粘り強く継続し、その行動力は高く評価できる。
2	企業組合遊子川 ザ・リコピズ 代表理事 辻本京子 様 愛媛県西予市城川町	愛媛県西予市遊子川は、約 50 年前から大玉トマトが地元の特産品である。しかし昨今、高齢化や過疎化によりトマト農家が減少、トマトの生産量も減少している。辻本氏は地域産品の再生を目的に、遊子川トマトの知名度向上やトマト農家の意欲向上支援の活動を展開している。同様にトマトを活用した加工品の製造販売、地域に憩いの場を創造する目的を達成するため、トマトをはじめ地元の旬の野菜を使ったメニューを提供する農家レストラン「食堂ゆすかわ」を運営している。過疎化の進む地域において地産トマトを通じた地域産業おこしの活動は優秀賞に値するものと評価した。

#### ●奨励賞

番号	企業名	受賞理由
1	エコトライ株式会社 代表取締役 平野徳彦 様 群馬県前橋市	同社は、群馬県における典型的な研究開発型企業であり、代表取締役の平野氏は起業家であるとともに実践的な研究者である。平野氏は地域起業として 20 年以上のキャリアを持ち、同時に大学や民間企業の取りまとめ役をつとめ、また国や県などの行政との調整役として地域コンソーシアム研究開発事業に取り組んできた。特に環境エコに関する開発活動は、超微細霧発生装置の開発により、ヒートアイランド対策としての効果も評価されている。地域の企業や研究機関等を巻き込んだ地域産業の創生に寄与しているという点で、奨励賞に値するものと評価した。

#### ●地域産業おこしモデル賞

番号	企業名	受賞理由
1	株式会社いんどり 代表取締役社長 横石知二 様 徳島県勝浦郡上勝町	徳島県上勝町を舞台に、葉っぱビジネスを仕掛けて一世を風靡した横石氏の業績は、地域産業おこしのモデルとして評価できる。最近では、ドローンを活用して山間地の葉っぱ納品に役立てる革新的なチャレンジを行い、また、地域への自然レストランの誘致などにより、地元と一体化した観光地としての知名度向上にも寄与している。

#### ●お問合せ先 特定非営利活動法人地域産業おこしの会 表彰制度事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21 ちよだプラットフォームスクウェア 1066  
 TEL: 03-5259-8527 FAX:03-5259-8024 Mail: t-miura@iwaki-twc.co.jp